

# 名古屋産業大学 ライブ授業システム (oVice) マニュアル

## 1. ログイン

以下のサイトから大学のアカウントでログインしてください。(SAML 認証)

〈デスクトップアプリ〉

1. ブラウザで以下へアクセスします。

<https://app.ovice.com/ws/nagoya-su-entrance/>

2. ブラウザのポップアップ「デスクトップアプリでスペースへアクセス」をクリックします。

3. 表示される「SAML NSU\_ovice でログイン」ボタンをクリックします。

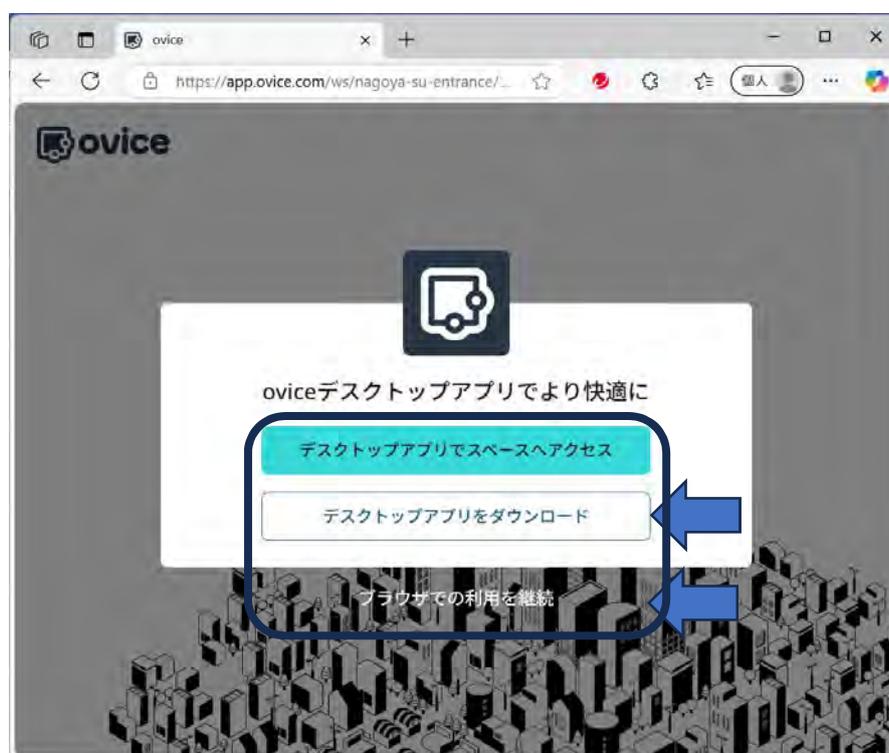
〈ブラウザ〉

1. ブラウザで以下へアクセスします。

<https://app.ovice.com/ws/nagoya-su-entrance/>

2. 表示される「SAML NSU\_ovice でログイン」ボタンをクリックします。

すでにログイン済みの場合は、パスされます。



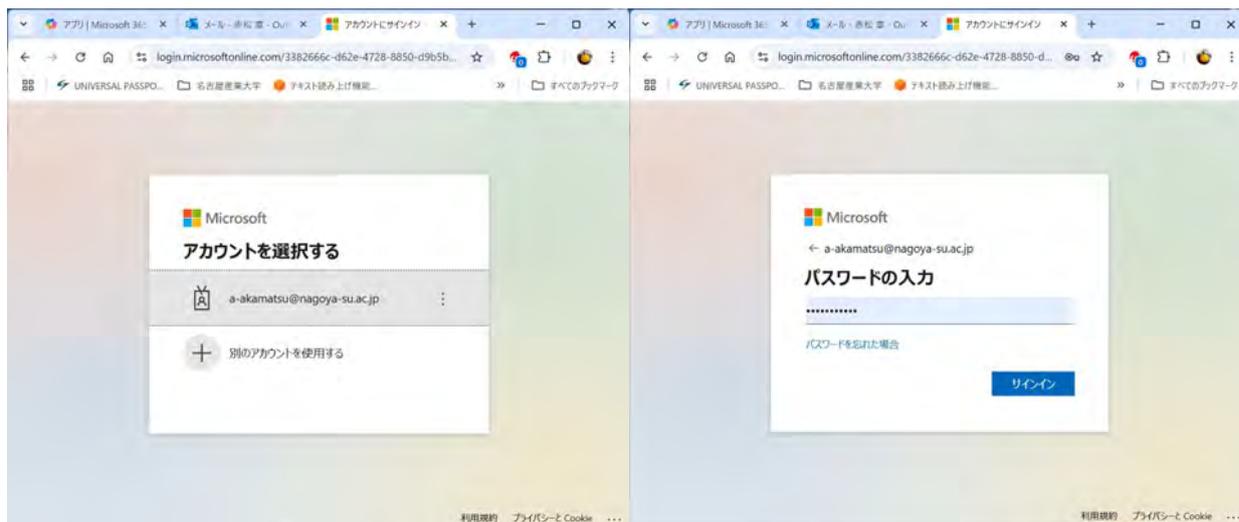
oVice の URL が開くので「デスクトップアプリをダウンロード」をクリックするか、  
「ブラウザでの利用を継続」をクリックしてください。

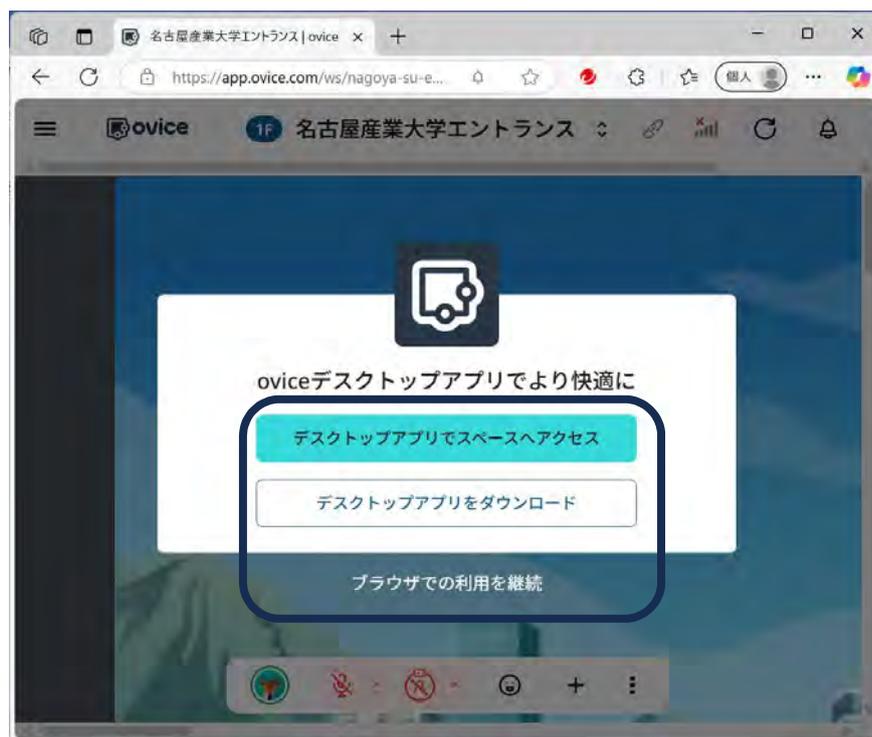
※すでにデスクトップアプリをダウンロードしている場合は、デスクトップアプリでスペースへアクセスを選択することができます。

デスクトップアプリのダウンロードを選択した場合は、oVice アプリをインストールしてください。

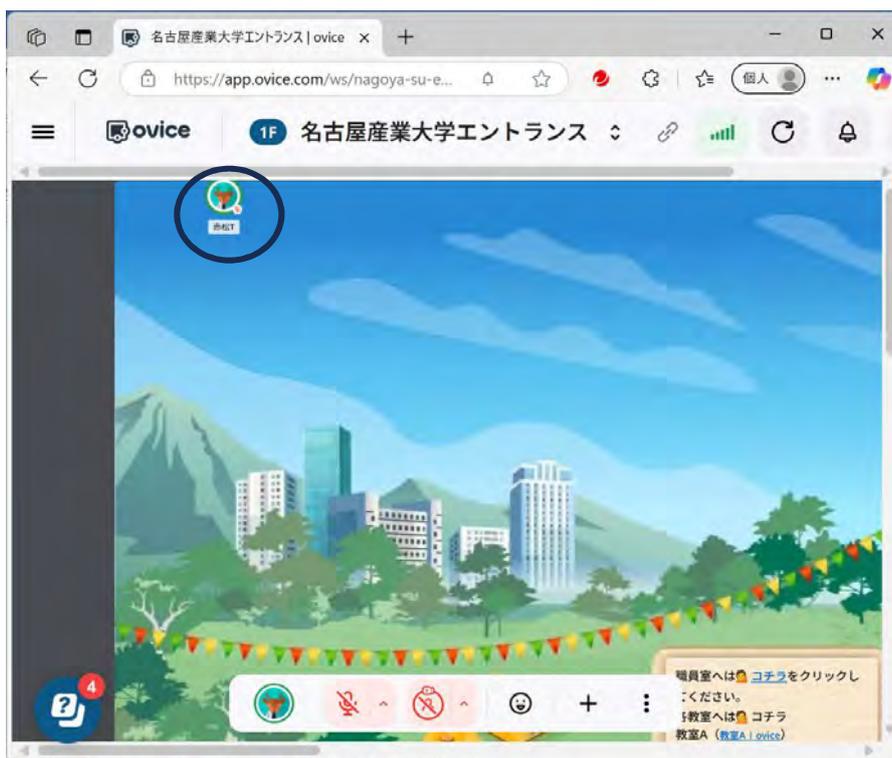


「SAML ovice でログイン」をクリック





「デスクトップアプリでスペースへアクセス」か「ブラウザでの利用を継続」をクリックすると、



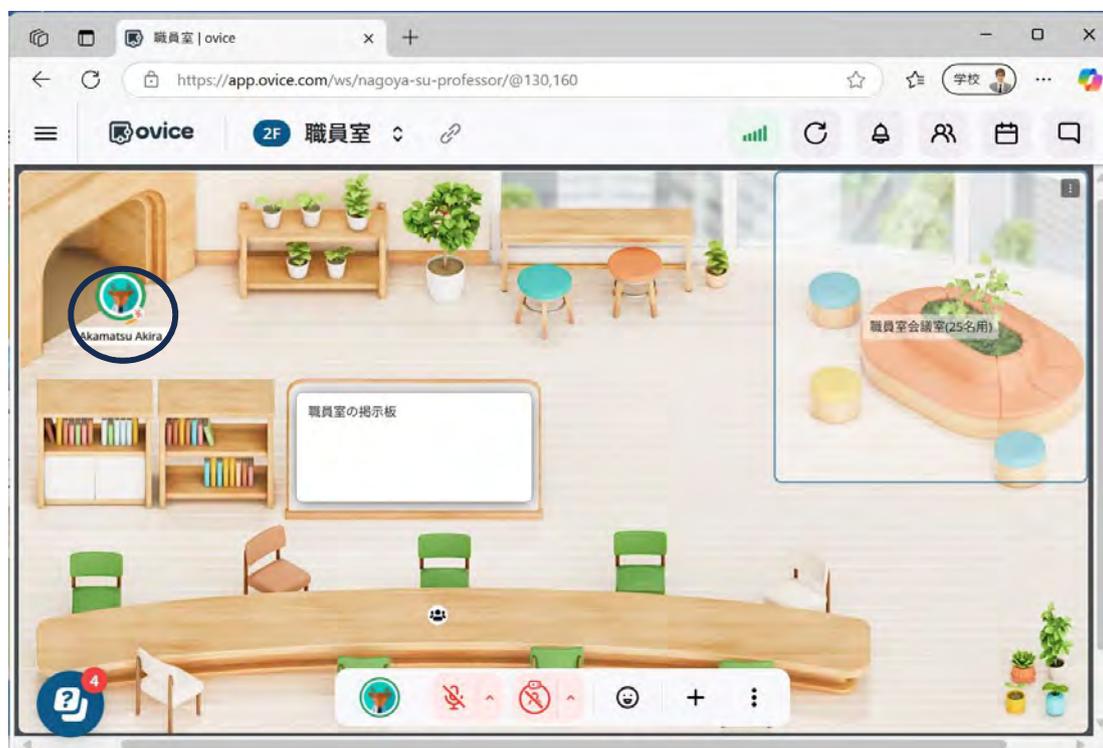
名古屋産業大学バーチャルキャンパスに入室できます。  
黒丸の中にあるのが自分のアバターです！

■職員室や教室に移動する

下の方に入口がありますので、そこから回るのもよいですし、  
直接、職員室や教室に行くこともできます。

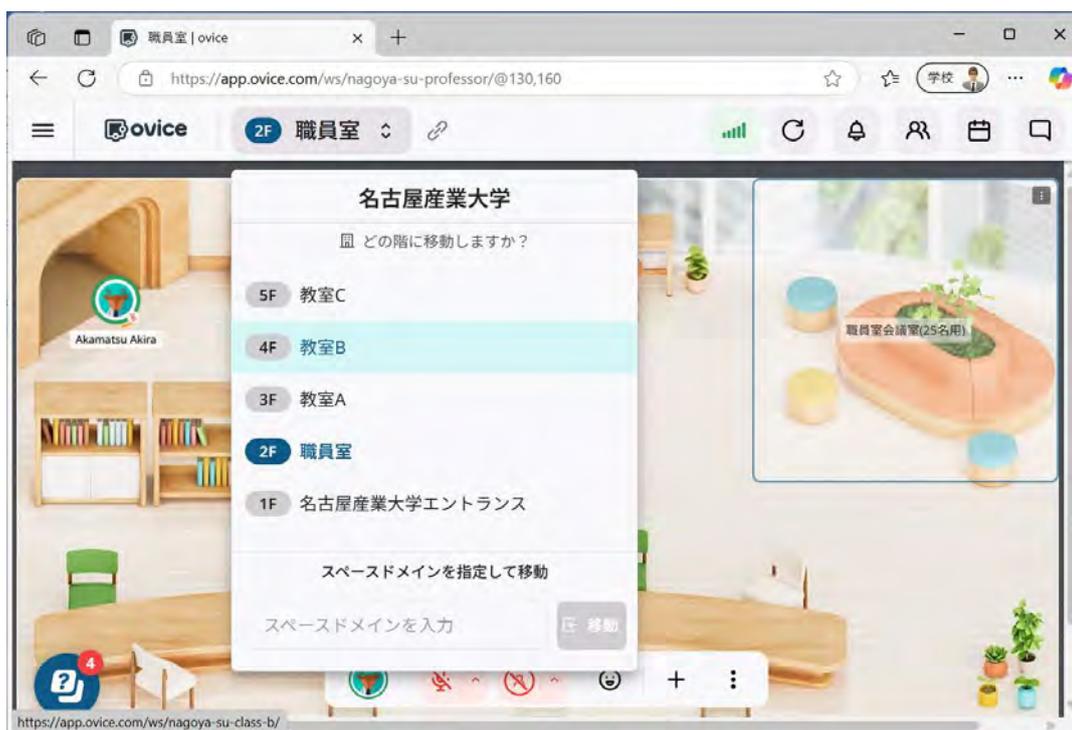


職員室や教室を選んでクリックしてください。  
教室は A, B, C と 3 種類あるので注意してください。

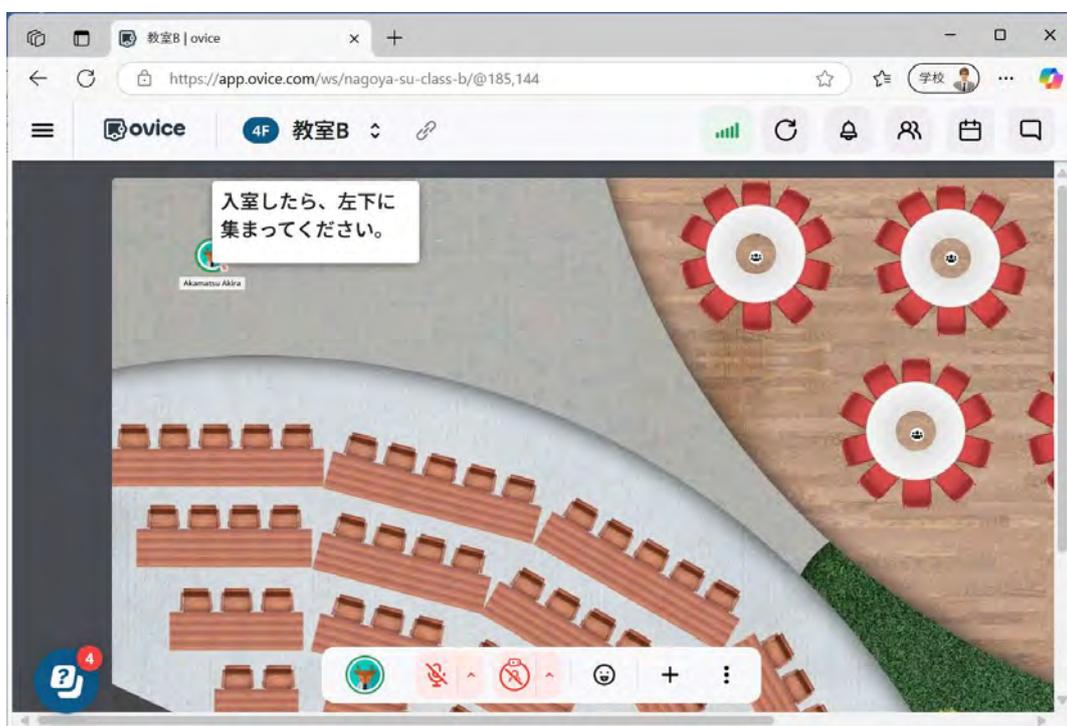


職員室に入室した様子。  
職員の方に用事があるときは声をかけてくださいね！

ちなみに職員室から教室に移動する場合は、以下のように上方のメニューを押してプルダウンメニューを表示して、行きたい教室を選択してください。



例えば、「4F 教室 B」を選ぶと、



教室に入ったら、まずは左下の全体の講義スペースに移動してください。

教室では、担当の先生やアシスタントの指示に従ってください！

## 2. VC の基本的な使い方

こちらは oVice 公式の使い方ガイドになります。[oVice のバーチャル空間でできること【oVice 使い方ガイド】 | 仮想オフィス \(バーチャルオフィスツール\) の oVice](#)

- ・丸いアイコンがアバターです。ドラッグアンドドロップで動かします。
- ・oVice は二次元空間のため、画面の上下左右に空間が広がっています。
- ・バーチャルキャンパス内で移動したい時は行きたい箇所をダブルクリックしてください。

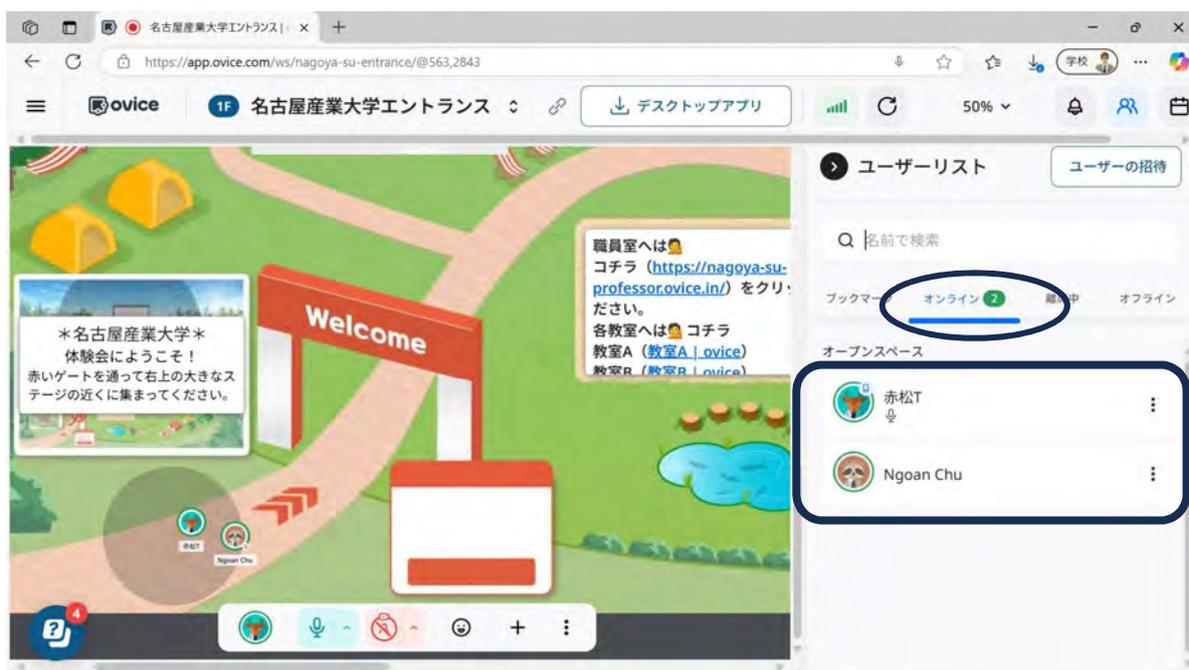
### ■上部メニューの使い方

まず、一番上の操作メニューについてさわってみてください。



- ・スペースの倍率：見やすい倍率に変更してください。
- ・ユーザリストの表示：誰がいるのか確認するにはここをクリックして入室者が確認できます。
- ・チャットの閲覧と表示：チャット内容を表示したい時は右上のチャットアイコンを押してください。

・誰がいるのか確認するには「ユーザーリストの表示」アイコンをクリックして、ユーザーリストの「オンライン」をクリックすると、今入室している先生や職員、学生を確認できます。



・入室者を確認できるので、チャットや呼びかけ、肩ポンしたい時は縦の…を押して、以下のようにプルダウンメニューから選択してください。



- ・「チャットの閲覧と送信」をクリックしたら、チャットの内容を確認できます。



黒枠の部分にメッセージを入力して送信をクリックします。

<参照>

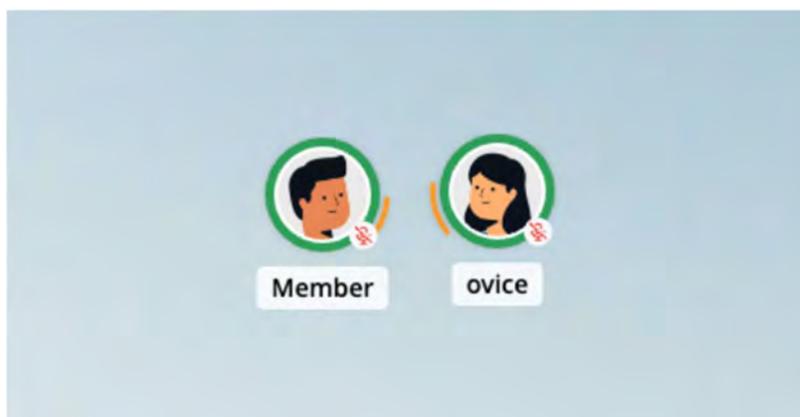
[ovice ヘルプセンター | チャット](#)

[ovice ヘルプセンター | チャット \(メンション\)](#)

■コントロールツールバーの使い方



アバターにはオレンジ色の曲線があり、これが顔の向きを表し、声の向きを決めます。



▲お互いが向き合っている状態。お互いの音声がよく聞こえる状態です。

<参照> [ovice ヘルプセンター | アバターの向き \(オレンジのライン\) を相手に向けたい](#)

● コントロールツールバーにある6つの機能・設定

コントロールツールバーには6つのボタンがあります。



<参照> [oVice ヘルプセンター | メニュー / ツール](#)

①ステータス

離席したいときには①のステータス機能から「離席中」を選べます。アバターを空間においたまま集中作業したい際には、同じくステータスから「作業中」を選べます。この時、アバターは半透明になりリングが赤色となります。

作業中ステータスを設定すると、ユーザーには周囲の音は聞こえなくなりますが、チャットは受信します。作業中の方に話しかけたい場合にはチャットを送信できます。

②マイクボタン

②のマイクをオンにすれば発話できます。

③ライブアバター

③をクリックするとライブアバターが起動し、リングの中にカメラ映像が現れます。

ミーティングオブジェクトに繋がっている場合には、カメラマークの横に下向き三角のボタンがありますので、ここからライブアバターかミーティングカメラのいずれを使うのかについて選ぶことができます。



▲ライブアバターかミーティングカメラ、映像の種類を選べる

④個人設定（プロフィールやスピーカーなど）

④をクリックすると個人設定が展開します。カメラ・オーディオの設定や、プロフィール情報を入力・編集できます。

## ⑤リアクション

⑤のリアクションボタンを押すと絵文字が現れ、それぞれのボタンを押すと吹き出しに絵文字が出て来て音が出る「リアクション」ができます。絵文字ボタンは、リアクションボタンを再度押すまで画面上に表示され続けます。



▲リアクションボタンを押すと絵文字が現れる。絵文字をクリックすると、吹き出しで絵文字が表示されると同時に、それぞれのリアクションに合わせた音「ブン」「ポヨン」「パン」などが再生される。

<参照> [ovice ヘルプセンター | リアクション](#)

## ⑥クイックオブジェクト

⑥からは画面共有やYouTubeなどのクイックオブジェクトが利用できます。